幼馴染の
執着愛
甘くて重いわからせセックス

ハイスペ
幼馴染の
執着愛
甘くて重いわからせセックス

あ
あ〜
ボリボリ
休日って最高〜
佐々木（ささき） 結衣（ゆい） 28歳

もうここから
1歩も動きたくない

ピンポーン

いや
なにも無かったはず
多分
営業とかでしょ
無視無視〜

ピンポーン
ピンポーン
ピンポーン

今日って
何か荷物届く予定あったっけ?

だー
しつこいな
ズン
ズン

ご用件は？

結衣ちゃん！
やっと会えた！
ずっとずっと
会いたかったよ…！
ぎゅ～っ♡
!?

僕と
結婚して下さい
えっ？？？

えーっと…
落ち着け結衣

こんなイケメンに
求婚されるような覚えはないし
人違いでは??
でもさっき
私の名前はっきり呼んだような

いや
ちょっと待って
この顔どこかでー…

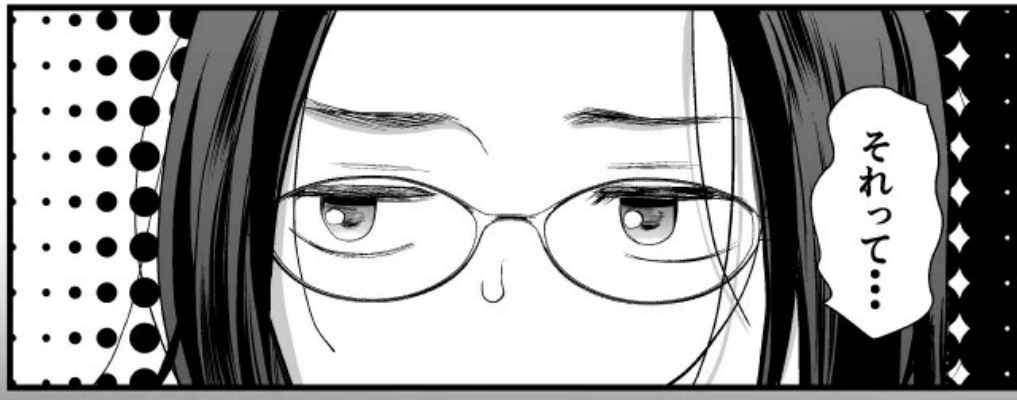
……遥(はるか)?

ぽあああ

小さい頃
近所に住んでて
よく一緒に遊んでた遥？
引っ越してから15年…
しかもこんな
イケメンに急成長
わかるか!!
うん

結衣ちゃんが
結婚相手に求める条件
全て満たしてきたよ
これで僕と
一緒になってくれる？
待って待って待って
何その
結婚相手に求める条件って…

昔プロポーズした時に結衣ちゃん言ってたよね
・背が175㎝以上で細マッチョでイケメン
・年収1000万円以上で経済力がある
・優しくて私の事を大切にしてくれる大人な人
・誠実で尊敬できる　・運動神経が良い
・価値観が近くて頼り甲斐がある
・家事もやってくれる　・英語が話せる
・絶対に浮気しない　・愛情表現
・本音で話し合える
ペラ
ペラ
ペラ
この条件を満たした相手と結婚するって
わな
わな


それって…

結衣ちゃん！
大きくなったら僕と結婚して下さい！

気持ちは嬉しいけど
私
結婚相手に求める
条件があるんだ

だからごめんね！

条件って…？

えーっと…

ペラペラペラペラ

6歳年下の遥に対して
そういう対象で見れない
っていう意味で
無理難題な条件を
適当に並べただけのやつ

13才→

もうすぐ7才↓

その条件
全てクリアしたって事…？

はっ…

私…
今日誰とも会う予定がなかったから
部屋着にジャージだし

すっぴんだったんだ

あのさ…遥

この格好見て
幻滅したでしょ？

小さい頃は年上の女性って
憧れの対象に
なるのかもしれないけど

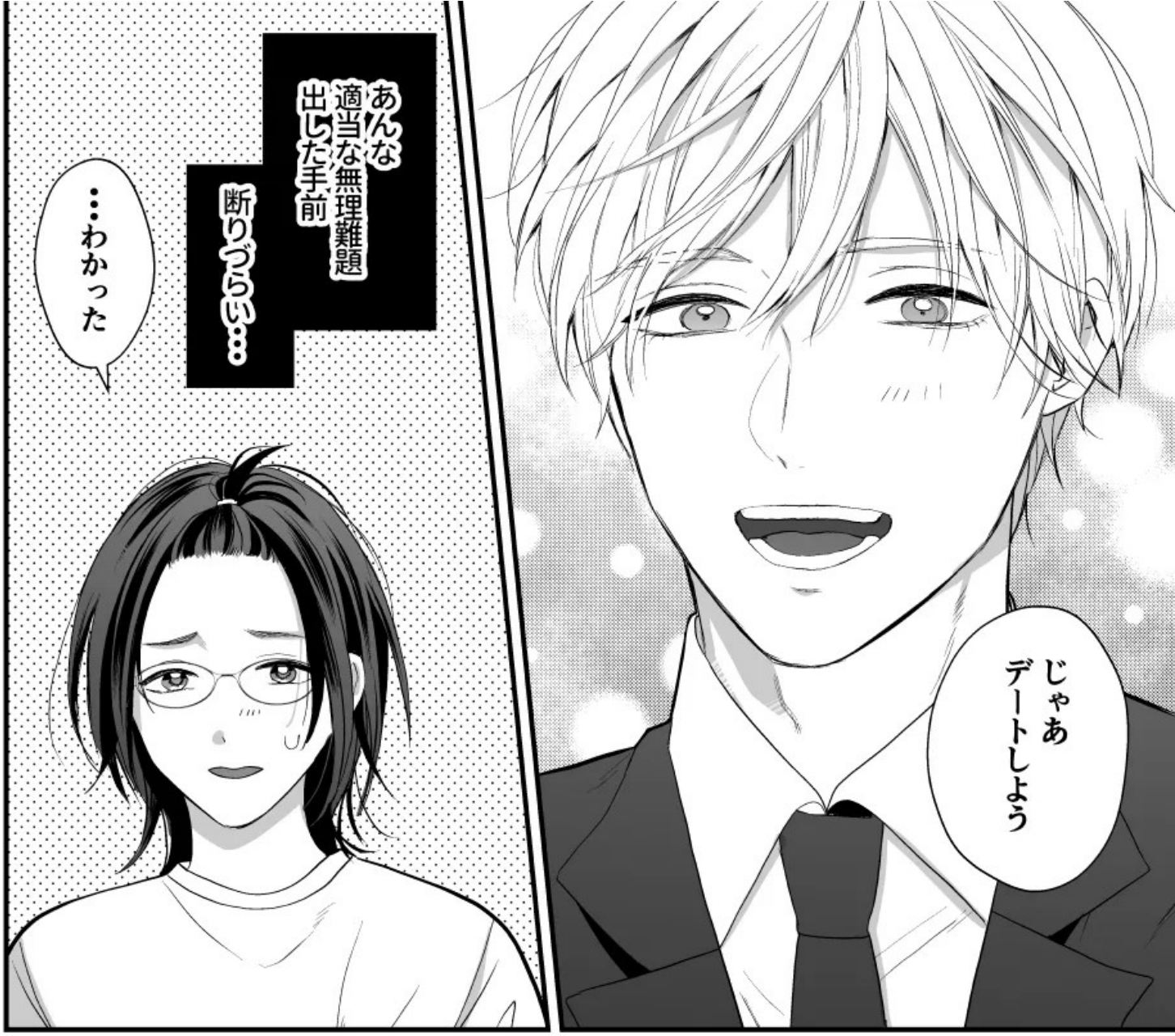
それが会ってない間に
こんなのになっちゃって

だから、さ

今のは
聞かなかった事に
するからー…

あの頃の
結衣ちゃんと変わらず
すっごい可愛いよ
うつつ
しばらく
彼氏がいなかったから
免疫が…

そう言って
くれるのは嬉しい…
けど
私が引越してから
会って無かったわけだし
その間のお互いの事
って知らないでしょ？
だから突然
そんな事言われても
困るっていうか…
確かにそうだね…


じゃあ
デートしよう
あんな
適当な無理難題
出した手前
断りづらい…
…わかった

ところで
なんで家
知ってるの？
おばさんに聞いた
あー…
母よ
勝手な事して
くれちゃって…

その条件
クリアしたら
結婚してくれる？

泣き虫で
私の後ろをついて歩いてた遥が

こんな風に成長して
突然現れるなんて

聞いてないよ…

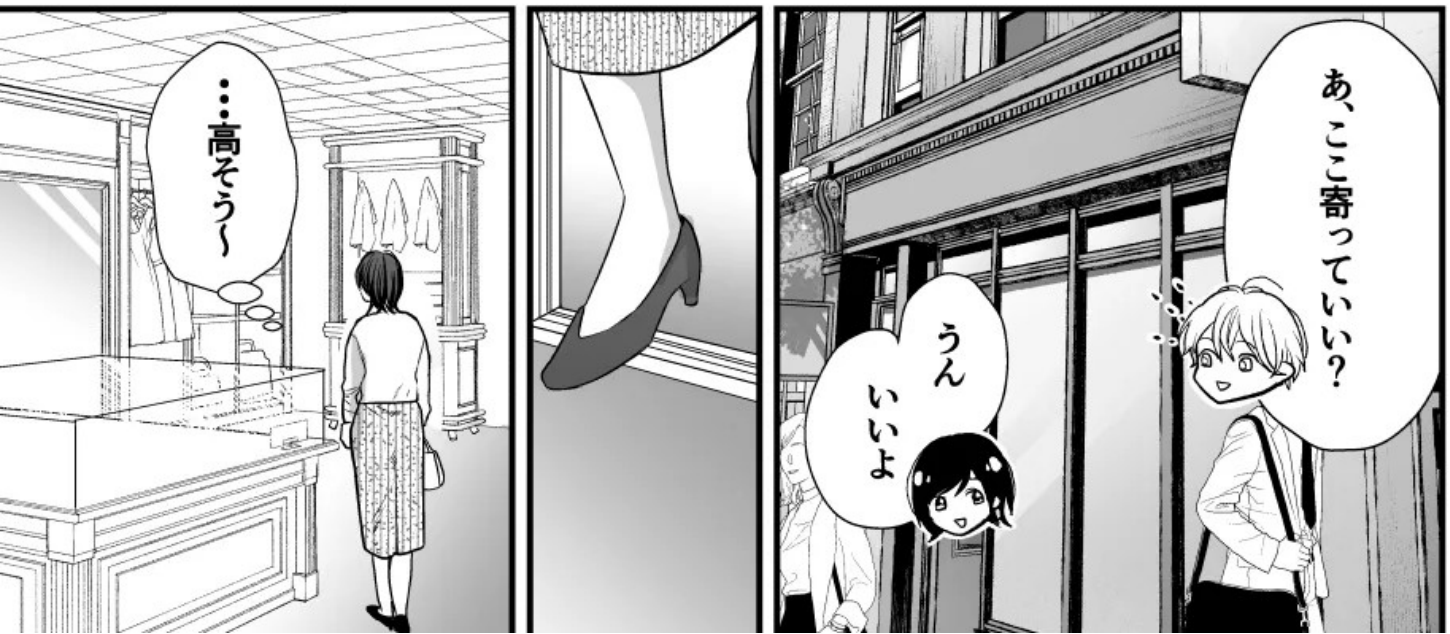
デートって
久々で緊張するな〜…
ってもういるし！

たっ
ごめん！
待たせちゃった？

ううん全然
時間ぴったり

う…
眩しい…
今日も
かわいいね

じゃ行こっか♪
結衣ちゃんは今なんの仕事してるの？
住設機器の会社で事務業やってるよ
遥は？
俺は外資系企業で営業職やってるよ
ほんとはもっと早く結衣ちゃんに会いに来たかったんだけど
海外への出張でバタバタしてやっと落ち着いたから会いにこれたんだ
そういや年収1000万以上ってのをクリアしてるって言ってたっけ・・・
へ、へえ～
子供の頃と全然違う人みたいっていうか住んでる世界が違いすぎる


あ、ここ寄っていい？
うん
いいよ
・・・高そう～

素敵なデザイン…
でもやっぱり高いな〜
結衣ちゃん
こちらを
？

わ…ぁ
サイズぴったり
シャー
こういうドレス着るの
久々だな〜…
友達の結婚式以来かも
やっぱり…
とっても
似合ってる！

じゃあ行こうか
え!?

今着替えるから待ってて

はい??
?
?
いや
会計は済んでるから
来ていた服は
家まで届けさすよ

来てた服も
似合ってたけど
この服を着た
結衣ちゃんとも
歩きたいから
プレゼントさせて

くぬぬ…
キレイな夜景
素敵な服に
おいしいお酒とご飯

でも
どんどん罪悪感がつのってく
だって…
ごめんなさい！
子供の頃に言った
結婚の条件ってやつ
遥に興味ないっていうのを
わかってもらうために
適当に無理難題を
言っただけなの

お互い
まだ子供だったし
まさかそれを
本気で受け止められてるとは
思ってなくて
最初に全て
話しておけば良かった
ほんとごめん…

遥なら
他にももっと似合う人
いっぱいいると思う！
だからー
僕は
結衣ちゃんがいい
結衣ちゃんが
条件を出してくれたおかげで
僕自身
目標が出来て頑張れたんだ

背を伸ばすために
牛乳も毎日飲んだし
筋トレもしたし
有名大学に行って
大手企業に入社するために
死ぬ気で勉強もした
英語と中国語も
話せるようになったよ
はわわっ

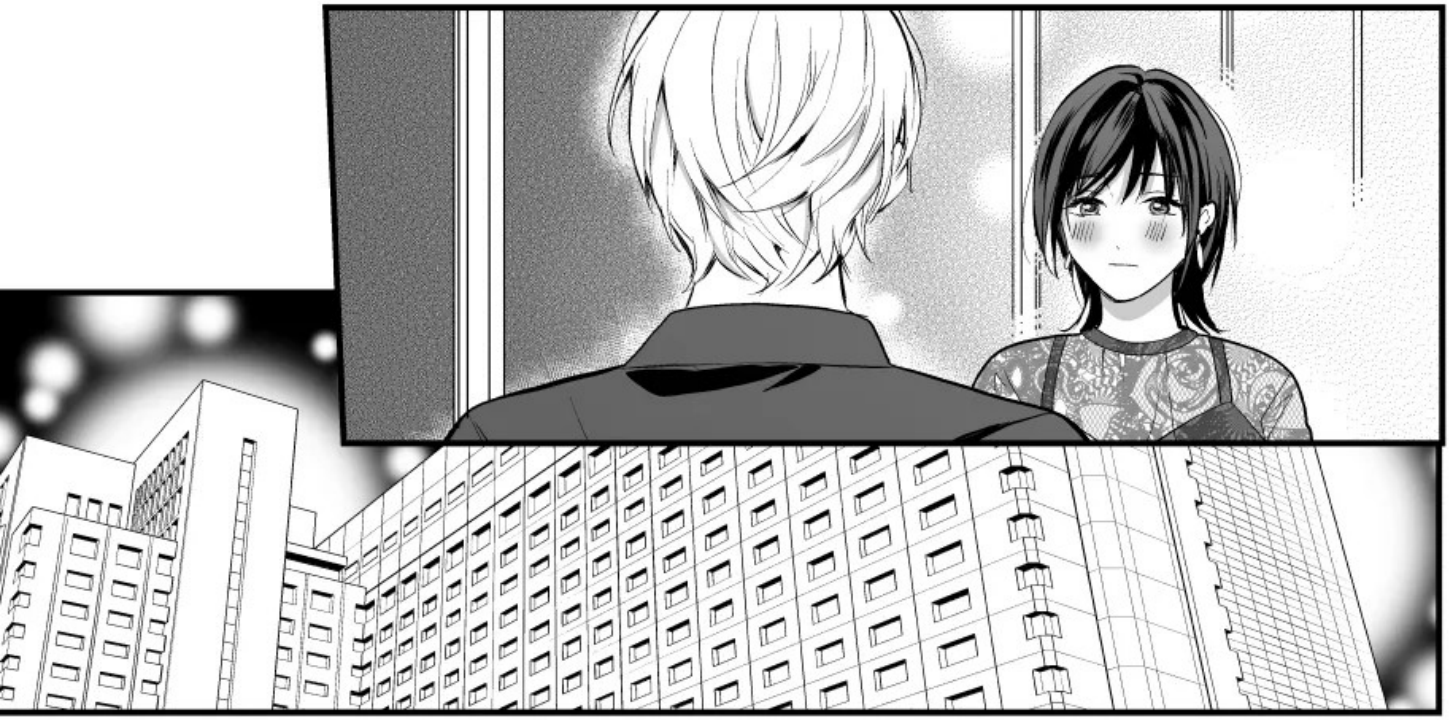
…
どうして
そこまでして…

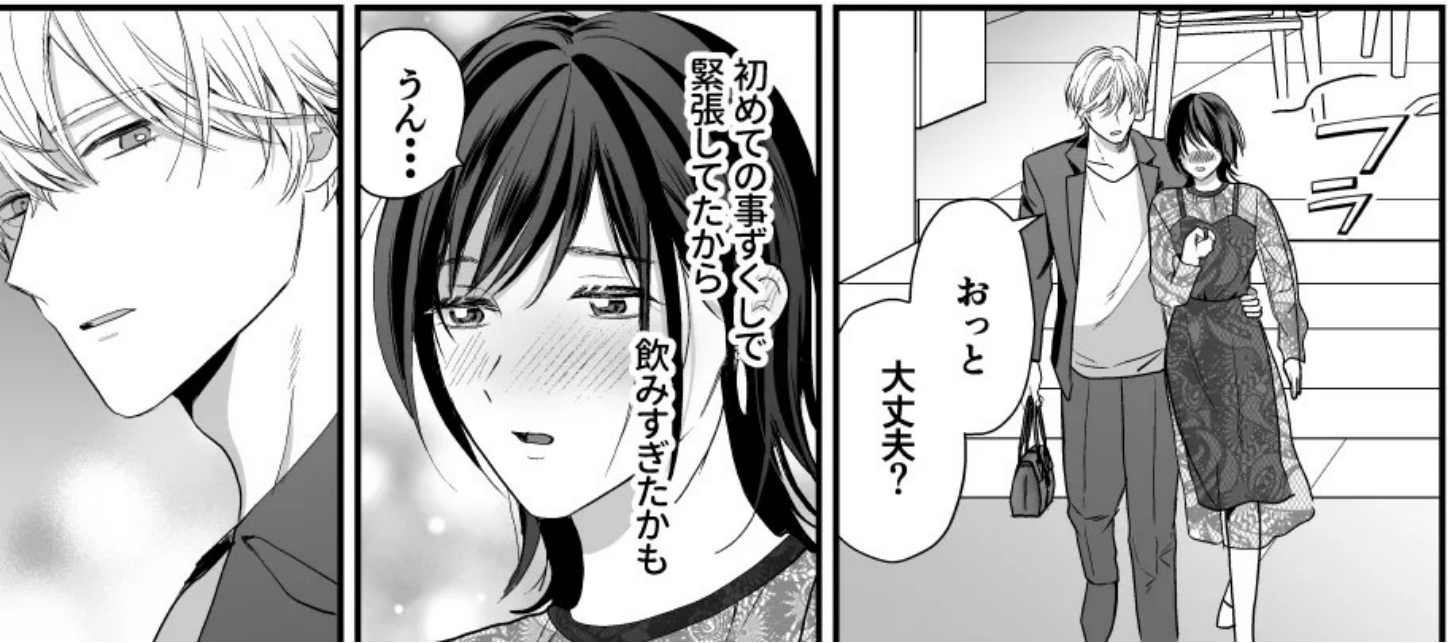
小さい頃の僕って
女顔でよく
いじめられてたけど…

結衣ちゃんが
助けてくれた

あの時から
僕の中で
唯一無二の存在に
なったんだよ
俺の
とっても大切な人に

だから
結衣ちゃんの事を
思いながら
努力するのは
とっても楽しかったんだ




フラ
おっと
大丈夫？
初めての事ずくしで
緊張してたから
飲みすぎたかも
うん…

…この上に
ホテルとってるんだけど

休んで行く？

そんな事
さらっと言えるような
大人になちゃって…

こく

素敵な
シチュエーションに

ハイスペックで
大人な男性に
変身した幼馴染

雰囲気に
ほだされてるだけ？

それともー…
これって
僕の気持ちを
受け入れてくれた
って思ってもいいのかな？
えーっと…
プロポーズを
受けるのはまだ難しい…
けど
もっと遥の事
知りたいって思ってる
だから
ゆっくり仲を進めていく
っていう形でもいい…？
うん…！

やっとだ
やっと
手に入れた

ちゅ…
はぁ…
ちゅっ
はぁ
ちゅっ
はぁ

はぁ
はッ

ちゅっ
ちゅっ
くちゅ

ん…ぁ
はぁ

ドキ
ドキ
ん…
ちゅっ
くちゅっ
あ
ちゅっ
ちゅっ
くちゅっ
ふ…ぅ

ちゅっ
ちゃ
ちゅっ
はぁ
ちゅっ
ちゃくっ
は……ッ
ちゅぷ
ちゅる
んちゃ
ん…
はぁ
ちゅく
ちゃ
ふっ

ピク…
んっ
ピク

く…
はぁ
はぁ
はぁ
くるしぃ…

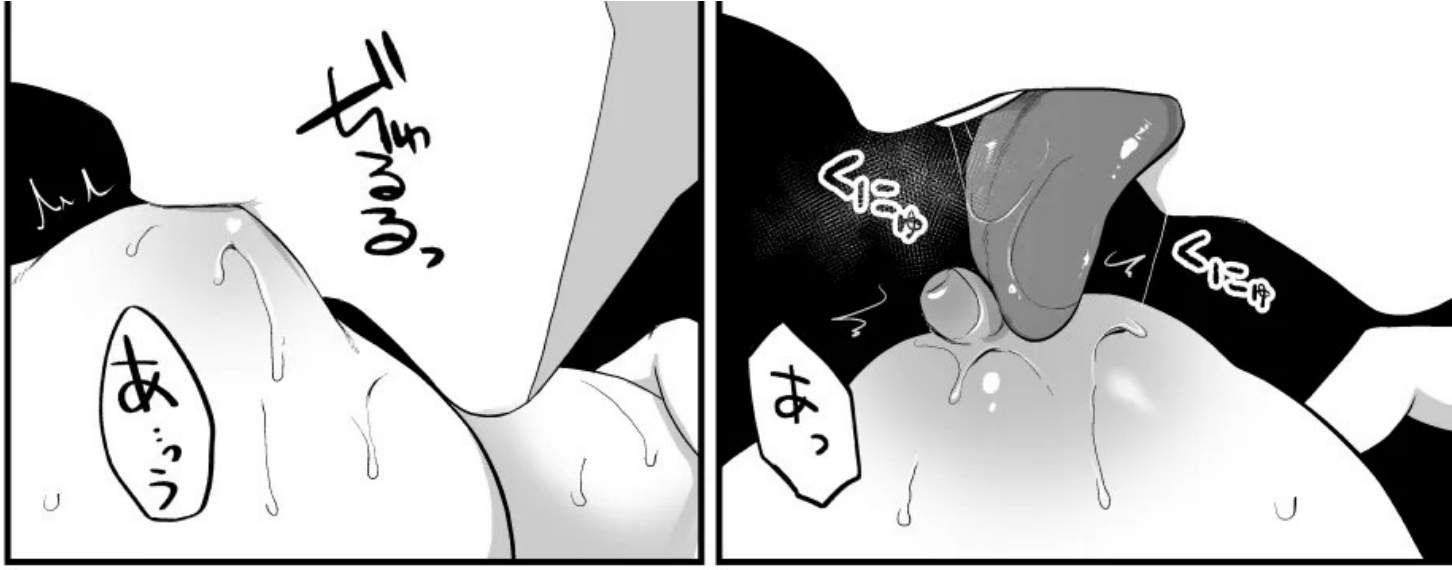
ぷはっ

んん
くちゅ
くちゅ

…んふ
ちゅ
ちゅ
ちゅ

ふー…
ごめん
今まで我慢してた分
止めらんなくて
なんか
可愛い…
あ、あの、さ
私こういう経験
なくって
だからー

嬉しい
痛くない様に
いっぱいほぐして
気持ちよくするから
安心して
ドク…
あっ
ちゅっ
ちゅっ
んあっ
はっ…
ギシッ…


ぐちゅるっ
あぅう
くにゅ
くにゅ
あっ

はぁ…
んっふぅ
レロレロ
ペロッ♥
くにっ♥
くにっ♥

あ
びくんびくん♥
ぺちゃ
ぺちゃ
あぁッあッ
気持ちいい？
…うん
あっ
きもち・いいけど
すごい恥ずかしい
ちゅっ

ジッ
ちゅる
ちゅぷ
ジッ
はぁ
ジッ
ビンっ♥

良かった
濡れてる

や…っ

ぬたぁ…

やっ
言わないで
おおお

どうして？
結衣ちゃんがたくさん感じてくれて嬉しいよ？

んむ
あ…っ

ちゅ
はぁ
ちゅく
ぴく
はぁ
にゅるっ
にゅくっ
んッんッ
ぴく
ぴく

スリスリ…
ぬちゃ

へこ
へこ
触られた所
じんじんして…
んんっ…!!
あ…っ
腰が勝手に動いちゃう
んうう…
ピク

はぁ
あっ

はぁ

あ…
ピン
ピン
ピン
ピン

結衣ちゃんのここ
ぐぱぁ♡
あ…
ずっと
想像してたけど
想像以上に
やらしくてやばい…

見てるだけで
興奮して出ちゃいそ…♡
はぁ

れろ〜…♡
あッ

ぐぐぐ…

嘘……っ
そんなとこ
私…遥に
あそこ舐められてる
やっぁ
ペロッ
ペロッ
ベロッ
ベロッ

んあッ
レロッ
レロッ

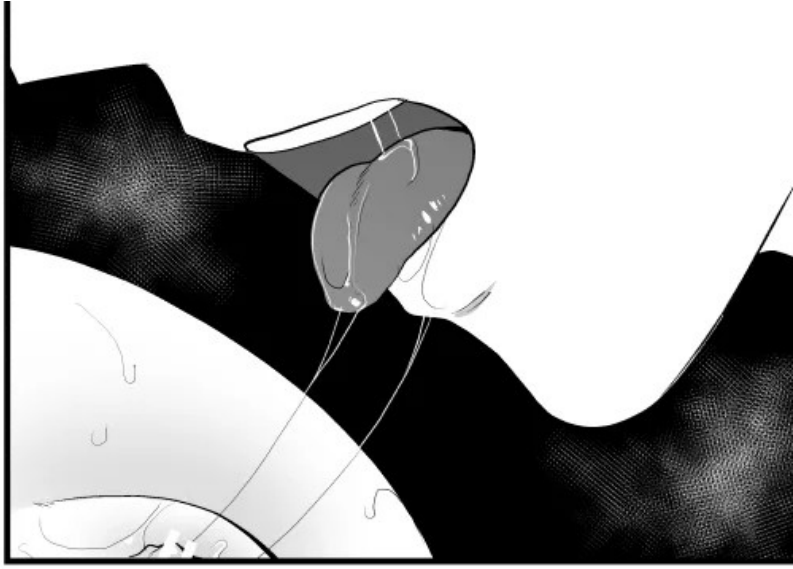
ちゅるっ
あッ♡
おッおッ
お…ッ
ガク
ガク

ビクンッ
おっおぉ
ビクッ
だめぇ♡
おぅ…っ
はぁ♡
ならぁ♡

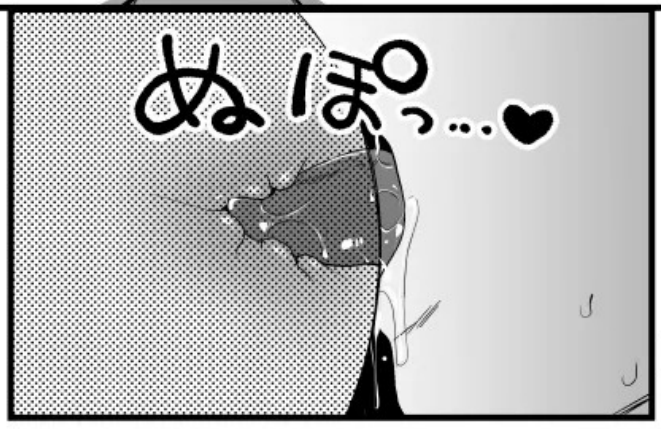
イキそう？
イク顔見せて
きゃぁっ
ぐぐぐ
やっ
こんな格好・・・ッ
待って
ちゅぷ
ちゅ、
ちゅる
あッ
イくぅ

ビクッ♡
ビグビグ♡
ぐちゅぐちゅ
ビグビグ
ビグッ
ガク
ビグビグ
ガク
はぁ
は
ピクン…
ピク
っはぁ…
んっんっ
ぐちゅ
ぐちゅ

ゼーク
？



はぁ…
すごい可愛い…
結衣ちゃん


ぬぽっ…♥

うわあああ
思いっきりイっちゃった
がばっ

中に…舌がっ

ヌッ♡
ビク
もうイったから
遥…っ
ビク
ヌプッヌプッ
ビク

言ったでしょ？
あぁっ♡
くちゅ
くちゅ
たっぷりほぐしてあげるって
くちゅ
あっ♡

舌が出たり入ったり
あっや
中でかき混ぜられてる
んうっ

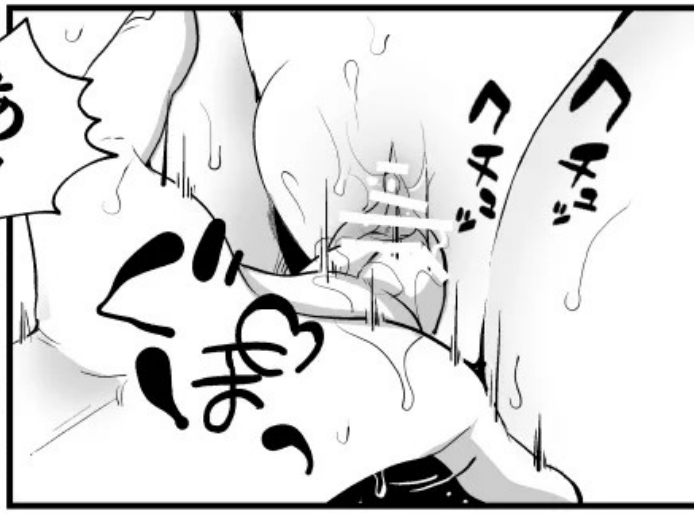
はぁ——…
は～～…ぁッ
何この感覚
あッ
じゃぽっ♡

ぐぽッ
ぎゅっ
ぉっぉ
ガク
ガク
ビクッ
だめ
イクッ
ビクッ
ガク
ガク
はーい♡
はーい♡
指挿れるよ

はァ…
にゃぁ…
アッ
ん
はッ…
ぬちゃっ
ぬちゃっ
遥のゴツゴツした指が
入ってくる…♡
あっ
あ～～～…
中あったかくて
ヒクヒクしてる
ひくッ
ひくッ
指に絡みついてきて
すごい気持ちいいよ
んッんッ
膣内(ナカ)ゆっくり
擦られて…
力が抜けちゃうよ
ソラクっ
ぬちゃ
ぬちゃ
はぁ…

んっあっ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
ちゅ
あっ
ちゅ
っはぁ…
ビクッ
ビクッ
んっ
はぁ
ビクッ

あッ
ビクッ


ぐぽっ
ヌチュッ
ヌチュッ

やっ
わかんない…っ

ここがいいんだ？
クリの裏側の所

でも
ここ押してあげると
ぎゅうぎゅうって
僕の指を締めて喜んでるよ
なんか
変な感じ…ッ
ビクっ…♡
ソーラクっ
お…ッ
おッおッ
押された所から
熱が広がっていく

ビュー…ッ
こっちの
奥はどうかな
ぐぐ…!!
ぷちゅ♡
ぢっ…
子宮口降りてきてる
良さそうだね
あ…ッ
ぷちゅ♡
ぷちゅっ
あッ

ヘコ♡
ヘコ♡
ビッグン
ビクンッ
おッ♡
体が勝手に
動いちゃう…!

ぶるっ♡
ぶるっ♡
ぶるるる

はー…
もう限界かも…
はー…
ドクン…
ここ、俺ので
トントン
押してあげてもいい？
痛く無いように
ゆっくりするから
ピク
ピク…
ぐっ♡

うん…♡
0.03
JUST FIT
12 PIECES
はッ
は！…
はー…。
お、大きい…！
これが私の中に!?

ふんぅ
少しずつはいってくる
んん
ピク
はぁ
は…ぁ
ピク
お腹の中圧迫感が…
ピク

んぁ…
ニルラポ
アッ…

グリュ
あっ♡
ビクン

結衣ちゃんの中
すごい気持ちいいよ
本当に全部
はいっちゃったんだ…
痛くない？
大丈夫？
うん
大丈夫

きゃっ
ビク
ビク
ビク
ビク
あっ
んくっ

じゃあ
動くね
ぐみゃ〜

ぐぷ
じゅぷ

んぁ…
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

はッ♡あンッ♡
ぴくん
ガクガク
ぷしっ
ごめんなさい

く……っ

ビュー
ビュルル
ビュル!!
ビクッ♡
ビグ

ふう〜〜
ぎゅっ♡

はぁ
はぁ
はぁ

嬉しい
幸せだ

もっともっと
俺ので
感じて欲しい
ギシ
ギシッ
あッあッ
あ…ッ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
く…
あ…ッ
ん…ッ
ビクッ
ビクッ
は…ッ
気持ちいい所
いっぱい突かれて
何も考えられない

あっ
んん…
イ…
ズンッ
ズンッ
イ…
ろ…
ンンッ
110
110
110
110

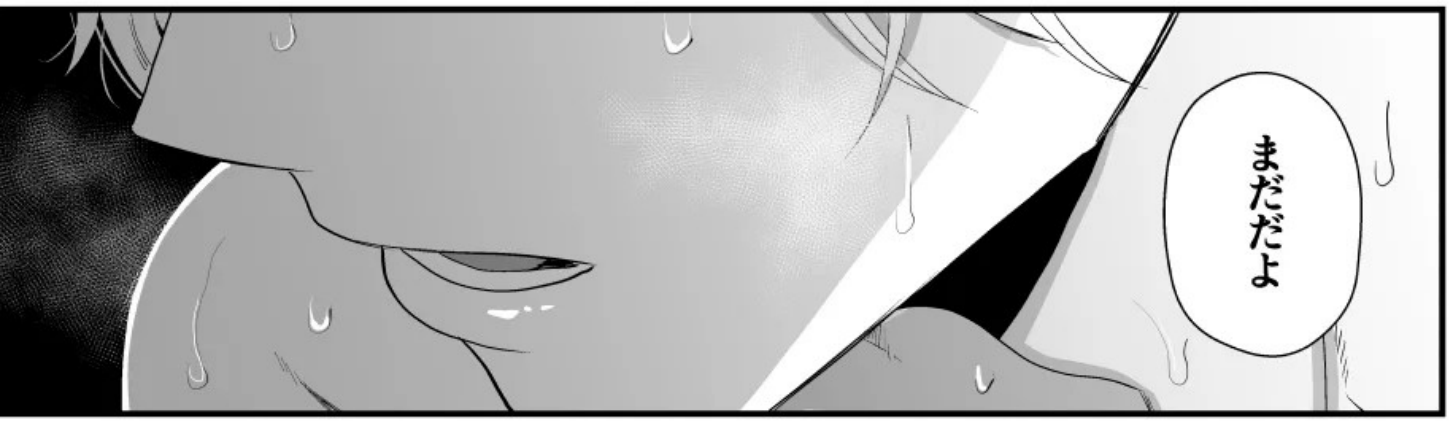
あっ♡
イ…
イクッ♡
イクッ♡
ぐぷっ

あっ
ビクビク
ビュルル
ビュルルル♡
ビュルルル♡

はぁ
はッ
はぁ

あぁ
ずん
ずん

待って
も、いっぱいイった
から…ッ


まだだよ

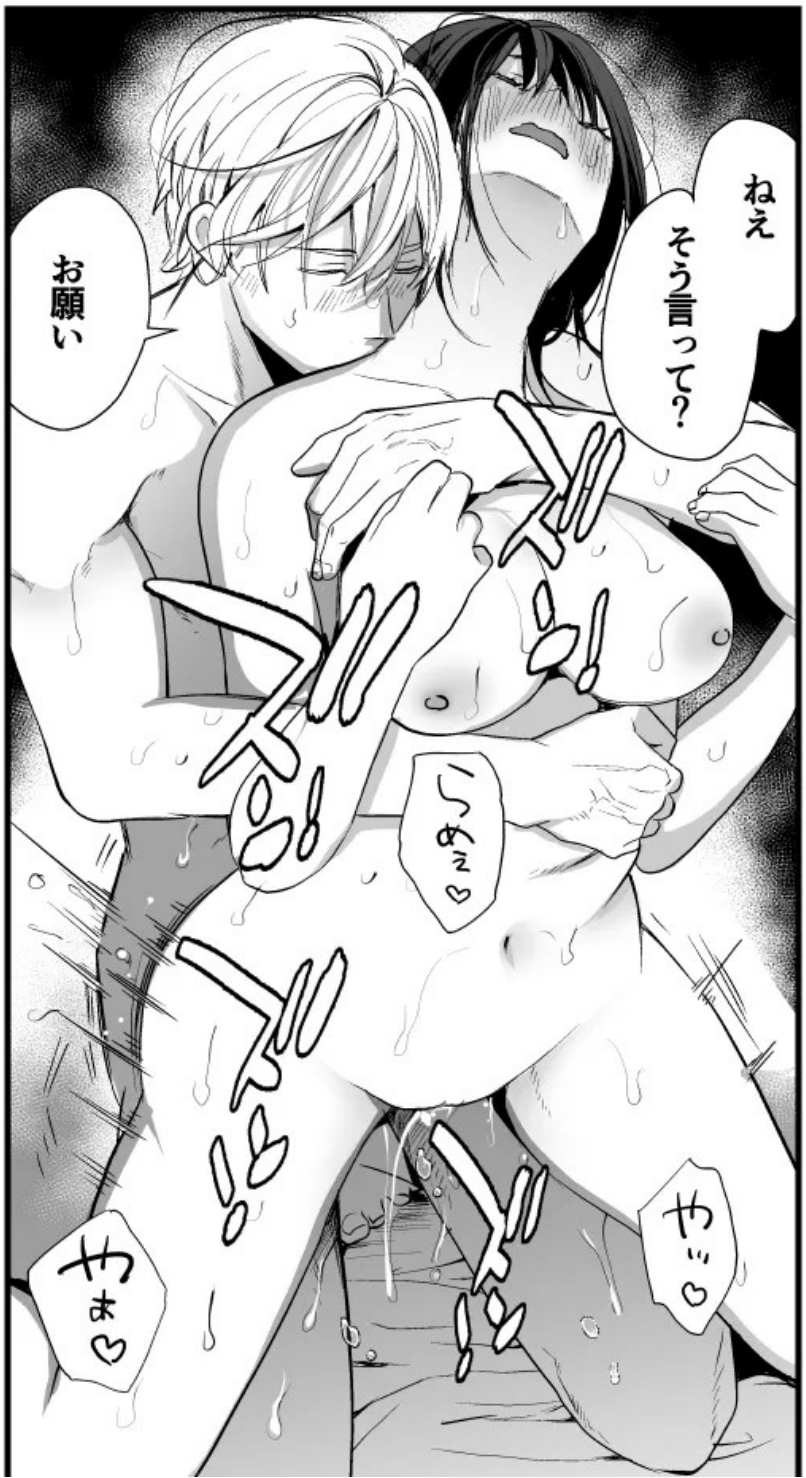
まだ足りない

しゃぶ
はぁ
はぁ
ズチュ
ズチュ
初めてなのに
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
あっ♡
こんな気持ちいいのっておかしいよぉ
ふっ♡
ゴッ
ゴッ
ミチッ

奥何回も突かれて
イクのとまんない！・・・
ズッ
ズッ
ビク
ビク
やっ♡
やぁ♡

待って！
動くの
待ってっ
待ったよ
俺はずーっと
この日を
待ってたんだよ
んあッ
やぁッ
またイク…

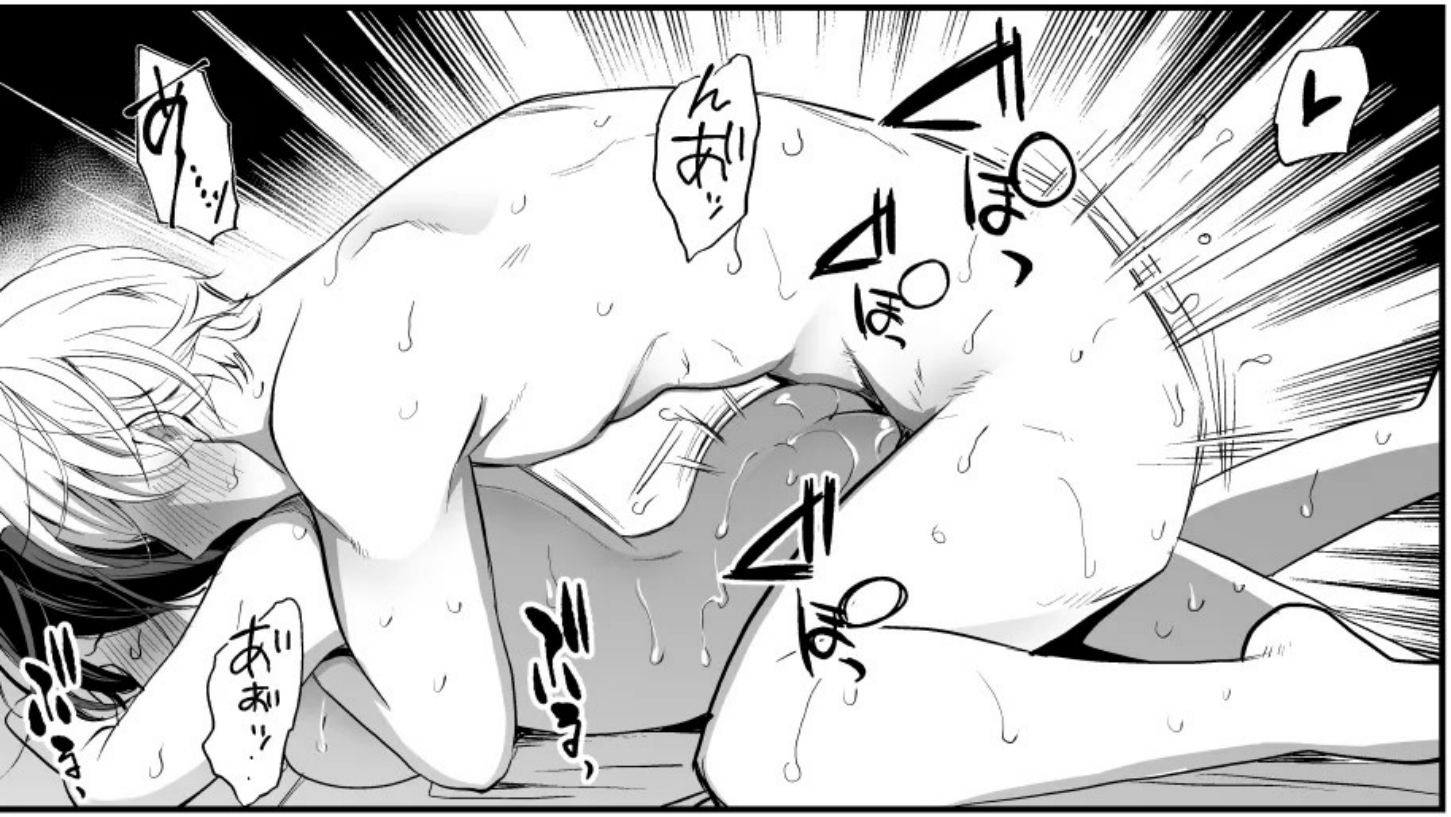
…結衣ちゃんは
もう僕のものだよね？


ねえ
そう言って？
お願い
しめぇ♡
やッ♡
やぁ♡

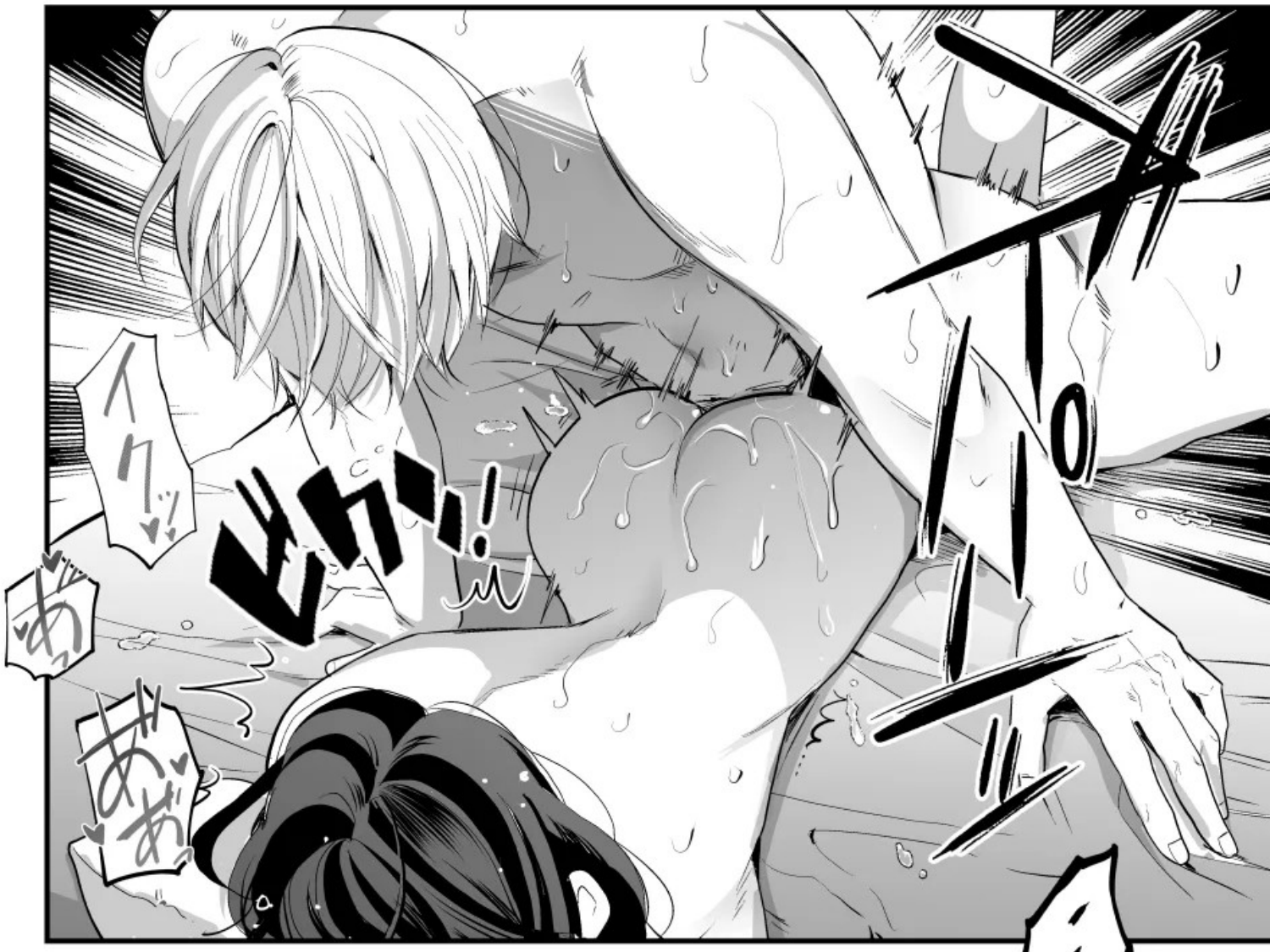
はッ
え…
はッ

あッ

やぁ♡
んん♡
だめぇ♡♡


んおッ
あ…ッ
あおッ…

は…るかのもの
遥のものだから…ッ
あっ♡


イクッ!!
ビクン!!
あっ
あぁ

ニュルン
ドロッ

はぁ…
はぁっ♡
はぁ…
はぁ…
あ…っ
はぁっ♡

ゴポ
とろ～…
ピク
ピク

ゴム、してたはずなのに
あれ…
中で…出て…？
ドクッ
ドクッ

ごめんね
紳士的に行こうと
思ってたのに…

興奮しすぎて
タガが外れちゃったみたい

でもゆくゆくは
結婚するわけだし

いいよね？

はぁ

あ…ぅ

ずぷっ

ビクッ

ぷぱ

んん…♡

僕の精液

ぷる…

あ…

ぷる！

もっと中まで
注ぎ込ませて

ぷる…

それから遥は
結衣ちゃん可愛い
まぁっ♡
あぁっ♡
あっ♡
はぁ〜っ♡
あっ♡
もうダメ♡
ぱんぱんぱんぱん
あっ♡
今まで離れていた時間を取り戻すかのように
奥…ッ
吸い付いてくる
ぱんぱんぱんぱん
ぉっ♡
遥ぁ
あ…ぁ
ぢゅ
ツ♡
ここがいいんだ？
いっぱい突いてあげるね♡
んぁ
そこ
ずっずっずっずっ
ぉ♡
ぁ〜♡…
や…すごい
ぅッ
何度も何度も！…

待って
深い
ずぶ!!
ヤ…ッ
レ
ぬ
ぬち…
ん!!
ず…!

ズ
ズ
ズ
あ
お
ビクッ
ビクビク
ゼクゼク

ビクン
ビクン
あ゛♡あ゛♡あ゛♡
く……っ
びゅる
びゅーっ
ドピュ

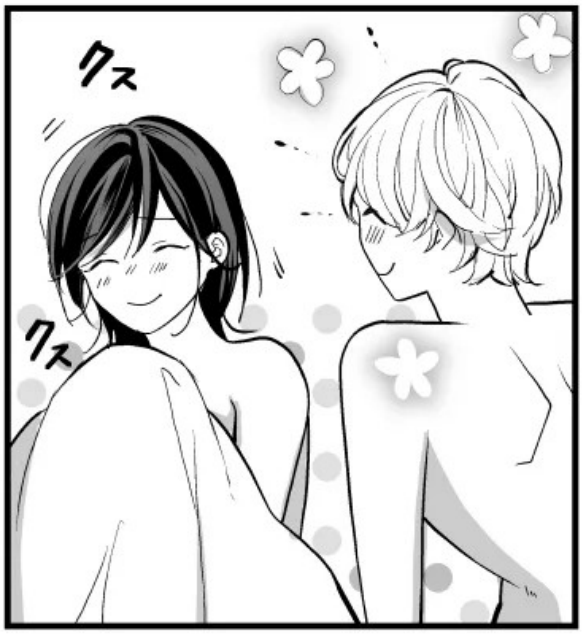
もう!!やりすぎ!!
ゆっくり関係を
進めていこう
って言ってたのに
ごめん…
結衣ちゃんが
あんまりにも
可愛くて…

反省してる
ごめんなさい

昔から
この顔で頼まれると
弱かったんだ
次から
手加減してね

ぽあああ

キシ
うと
うと
もうちょっと
寝てていい？
もちろん


クス
クス

すう

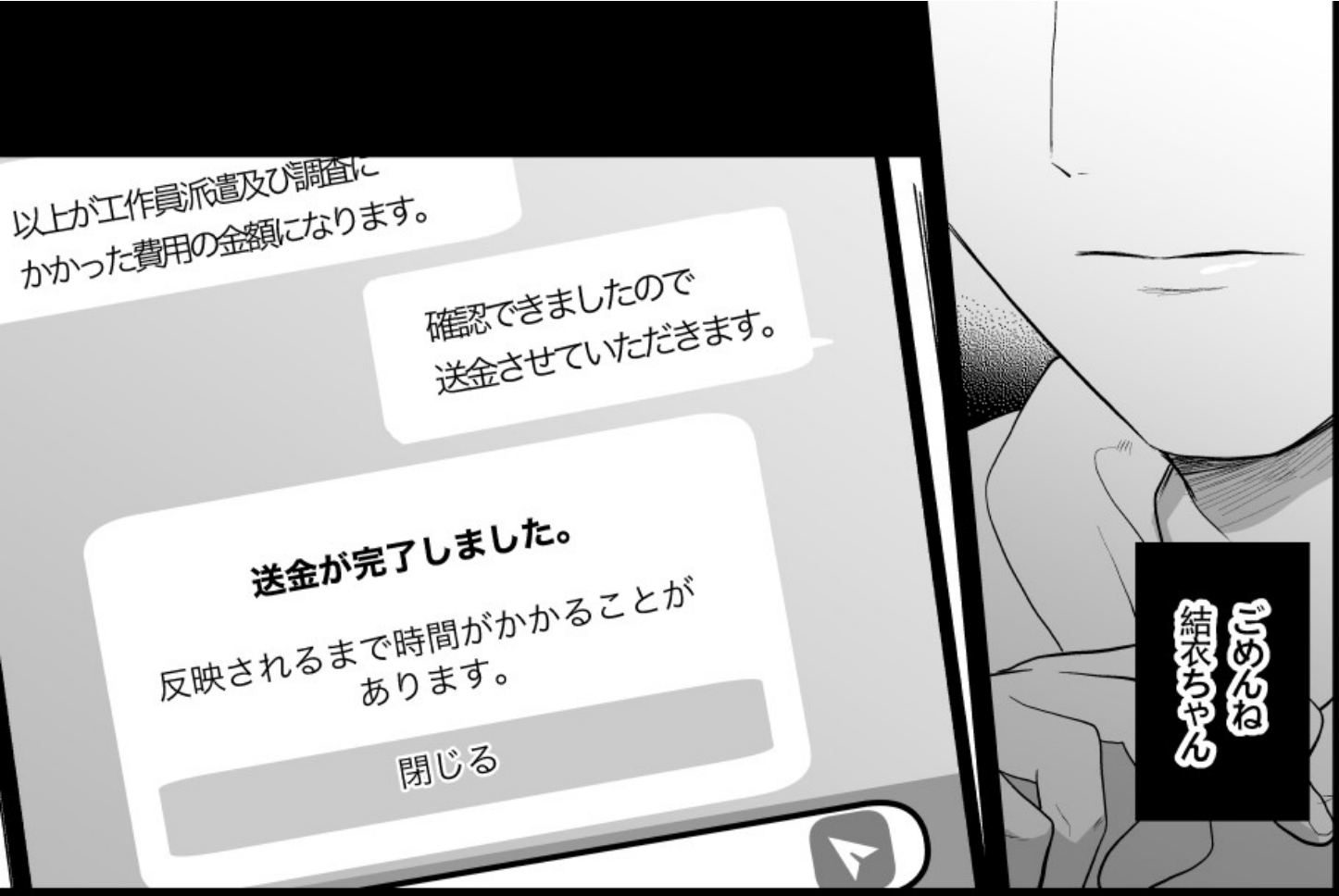
君が出した条件は
俺のことをそういう目で見れないから
咄嗟に言ったものだとわかってた
やっと手に入れた
でも俺が頑張って
死ぬ物狂いで
その地位を手に入れたって知れば
きっと
罪悪感を抱くだろう
その罪悪感に
つけこめるんじゃないか
と思った

サラ…
君のために
努力できたっていうのは
嘘じゃ無いし誇りだ
でも俺が
条件を満たす男になるまで
君に近づいてくる男たちを
追い払うのは大変だったよ

またフラれた…
え
結衣たち
こないだ付き合った
ばっかりじゃなかったっけ?

うん…
他に好きな人ができた
って言われて…
最近知り合った
女の子みたいだけど
何それ!
あっちから告白
してきたのに?

私
こういうの多いんだよな
男運ないのかも…



ごめんね
結衣ちゃん

もうすぐ
完璧な僕になって

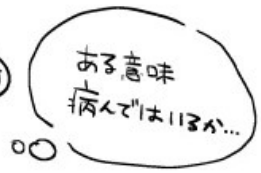
迎えに行くから

END

あとがき

ここまで読んでくださってありがとうございます。

今回は執着系キャラを描くぞ！と意気込んで描き進めていたんですが
蓋を開けると”好きな子のために頑張ってえらい”的な…爽やか(？)な
ものになりました
病み系執着を期待していた方がいたら申し訳ないです



主人公の結衣は過去の恋愛を阻害されていたり
後をつけられてたりした事は知らないので本人たち的にはハッピーエンド？？
バレそうになっても遥なら上手にごまかせそう笑

いつか病みまくりな執着キャラも描いてみたいですね！

それでは、またお会いできれば幸いです。

赤色スパイス／木の実マーボ
https://www.pixiv.net/users/77144661